# 薬剤委員会結果報告

2025年4月2日 開催

➤ 薬剤マスタ登録:4月10日予定

## 仮採用申請医薬品

ジオン注無痛化剤付					
硫酸アルミニウムカリウム水和物・タンニン酸	<b>游</b>	4,519円 /瓶			
ジェイドルフ製薬株式会社	未順	4,519   7			
脱出を伴う内痔核					
本剤の投与に先立ち、局所麻酔により肛門括約筋を弛緩させる。用時、ジオン注無痛化剤付1バイアル(10mL)に添付の希釈液10mLを加えて20mLとし、硫酸アルミニウムカリウム水和物として2%溶液に調製する。通常、成人には、1つの主痔核あたり2%溶液として9~13mLを分割して粘膜下に投与する。なお、投与量は患者の病態により適宜増減することとし、1回の治療あたりの総投与量は2%溶液として60mL以内とする。					
劇薬	保管条件	室温保存			
製剤写真					
本体写真・包装写真					
なし	流通 備考	なし			
	ジェイドルフ製薬株式会社 脱出を伴う内痔核 本剤の投与に先立ち、局所麻酔により肛門括約筋を 希釈液10mLを加えて20mLとし、硫酸アルミニウムカリ 核あたり2%溶液として9~13mLを分割して粘膜下に打 1回の治療あたりの総投与量は2%溶液として60mL以 劇薬	硫酸アルミニウムカリウム水和物・タンニン酸 ジェイドルフ製薬株式会社 脱出を伴う内痔核 本剤の投与に先立ち、局所麻酔により肛門括約筋を弛緩させる。用時 希釈液10mLを加えて20mLとし、硫酸アルミニウムカリウム水和物とし 核あたり2%溶液として9~13mLを分割して粘膜下に投与する。なお、1回の治療あたりの総投与量は2%溶液として60mL以内とする。 劇薬 保管条件 本体写真・包装写			

#### 仮採用申請医薬品

✓ 肝機能障害時の注意事項:重篤な肝機能障害のある患者では希釈液に含まれるリドカインの中毒症状
が発現しやすくなるおそれがある。

- ✓ 腎機能障害時の注意事項:透析療法を受けている患者には禁忌。その他の腎障害患者では尿量が 十分に確保できることを確認してから投与すること。
- ✓ 調剤・調製に関する注意事項:本剤は硫酸アルミニウムカリウム水和物として4%溶液のまま使用せず、 用時添付の希釈液を用いて必ず2%溶液に調製後、使用すること。
- ✓ レセプト上の注意事項:なし
- ✓ その他:四段階注射法講習会受講医師が常勤、または非常勤で在籍していること。ジオン注を使用 する医師名と使用する施設の届けの有無を確認すること。

#### 特記事項

## 仮採用申請医薬品

N> 15  4 1 1 2	1 H13 213 H1		
商品名	ミネブロ OD錠2.5mg		
成分名メーカー	エサキセレノンロ腔内崩壊錠 第一三共株式会社	薬価	91.60円/錠
効能•効果	高血圧症		
用法•用量	通常、成人にはエサキセレノンとして2.5mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合は、5mgまで増量することできる。		
分類	普通薬	保管条件	室温保存
製剤写真	三ネブロ OD2.5		○ 三ネプ <sup>®</sup> □ DD 2.5 mg  ■ネプロ  ■ネプロ  □ 2.5 mg  ■ネプロ  □ 2.5 mg  □ 2.5 mg
	本体写真		PTP·包装写真
粉砕	不可 不可である理由 : OD錠であるため	分包	可
使用成績調査 等対象品目	なし	流通 備考	なし
特記事項	<ul> <li>✓ 肝機能障害時の注意事項:重度の肝機能障害(Child-Pugh分類C)のある患者では血中濃度が上昇するおそれがある。重度の肝機能障害のある患者を対象とした臨床試験は実施していない。</li> <li>✓ 腎機能障害時の注意事項:重度腎機能障害患者には、高カリウム血症を誘発させるおそれがあるため投与しないこと。中等度腎機能障害患者には、高カリウム血症の発現リスクが高まるおそれがあるためより頻回に血清カリウム値を測定すること。</li> <li>✓ 調剤・調製に関する注意事項:なし</li> <li>✓ レセプト上の注意事項:なし</li> <li>✓ その他:なし</li> </ul>		

#### 検討事項およびその他の報告

#### ① 院内採用品の切替について

採用中止医薬品	切替医薬品
ベバシズマブBS点滴静注100mg	ベバシズマブBS点滴静注100mg/
/400mg「第一三共」	400mg「日医工」

#### その他

#### 一般名処方加算品目除外に伴う、一般名処方マスタ停止医薬品について

#### 一般名処方加算品目からの除外とは:

「先発品の販売中止(=後発品のみ販売)」、「全後発品の販売中止(=先発品のみ販売)」、「薬価改定に伴う先発品と後発品間の価格差消失」などにより、厚労省の一般名処方マスタから削除され、加算の対象ではなくなること。

上記に該当し、2025年3月31日を以て停止した当院採用一般名処方マスタ(【般】)・80品目については、do処方が行えず、<u>処方を入力し直す</u>必要がある。



対応する「同一成分・同一規格医薬品一覧」を、MYWEB上に掲載しましたので、 処方の際にご参照ください。

なお、80品目中26品目については同一対応の採用医薬品マスタがありませんが、 他規格・他剤型などで代替可能な薬剤も多いため、ご確認ください。

お手数をお掛けしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。